みんなでいっしょに目標を達成しよう！「ごみ減量化プロジェクト」進行中！

「ごみ減量化プロジェクト」とは

ごみ焼却時のCO2排出量を削減するため、家庭から出る可燃ごみの1人1日当たりの量について、令和元年度の570gから**マイナス100g**（近隣1市8町の平均値470g）の達成をめざす活動で、令和3年度より始動しています。

『可燃ごみ』の減量目標

1人1日あたり…

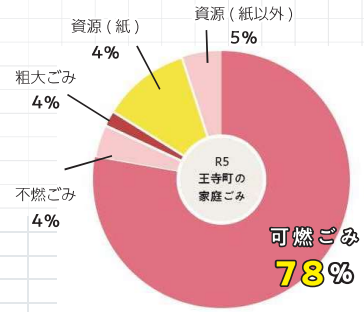
－100 g

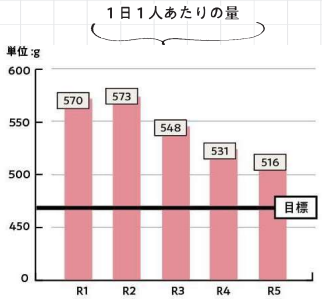
●令和元年：**570 g**

▼

●令和10年：**470 g**

令和５年度の『可燃ごみ』の量は…？





令和５年度の王寺町の家庭から出たごみは全体で**5793**トンあり、**可燃ごみ**が**78**%を占める結果となりました。

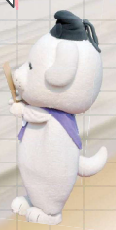
「ごみ」は**可燃ごみ**が圧倒的に多く、「ごみ減量プロジェクト」も可燃ごみに重点をおいて取り組んでいます。

●**可燃ごみの量➡516** g（1人1日当たり）
（令和6年3月末時点）
令和元年度570 gから約**-54** g

目標である「マイナス100 g」までの50%をすでに達成したことに！
目標達成に向けて、ガンバレ～！

●**家庭系可燃ごみ**
令和元年度**5,022** t
令和5年度**4,506** t
（-516 t／-11%）

Point！
雑がみを分別する人が増えたら、さらに削減できるかも…！



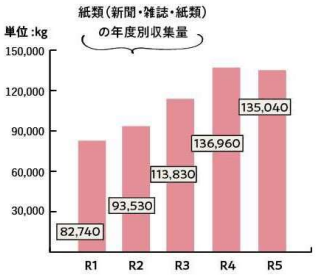
問 住民課（内線106）

紙は資源！

雑がみ回収が浸透してきました

令和５年度の紙類（新聞・雑誌・雑がみ）の収集量実績は、取組開始（雑がみ回収袋の配付）の令和３年度と比較して**18.6**%増加！

Point！
雑がみを「可燃ごみ」で出してしまうと、焼却炉で燃やされ、灰になるのみ。しかし、資源として回収すれば、「ダンボール」や「書籍」などの原料として利用され、環境保護や資源リサイクルに貢献することができます。



まだ**雑がみ**を、**「可燃ごみ」**で捨てていませんか…？

＼保管用として、くり返し使える／

ひと回り大きい**「雑がみ保管袋」**を**9月**に王伸とともに配布します

雑がみ回収は、「可燃ごみの減量化」に効果を上げています。さらにに取り組んでいただくために**「雑がみ保管袋の配布」**を実施します。「資源ごみ回収ステーション」の利用も可能ですので、雑がみ回収へのご協力をお願いします。

▶**雑がみ保管袋の使い方**

●この保管袋に別の紙袋を入れてくり返し使ってください。

この保管袋に別の紙袋を入れ、その中に雑がみを集めてください。

中身がいっぱいになったら、別の紙袋ごと雑がみで出してください。

資源ごみ回収ステーションを利用して、便利にリサイクル

現在、下記の場所で地区別の収集日に関係なく、いつでも資源ごみを出せます
※一部のステーションを施設内で移動しました。

▶**設置場所**：旧中央公民館、いずみスクエア、文化福祉センター、清掃事務所
▶**利用可能時間**：8:30～17:15（閉鎖日は年末年始と設置場所の休館日）
▶**対象資源**：新聞、雑がみ類、ダンボール、紙パックペットボトル、白色トレイ、空きカン類

check！
お近くのステーションへGO！

旧中央公民館

いずみスクエア

文化福祉センター

清掃事務所

P4-7_特集.indd 6-7 2024/07/23 15:05:32